

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2019年 1月 28日

事業所名:北但広域療育センター放課後等デイサービス「らみい」

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答	
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	34	8	1	4	1	設備についてのご意見・ご要望等は、指定管理設置者の市に伝えていく。
	2	職員の適切な配置	39	2	0	6	1	今後も同様に、適切に配置していく。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	39	1	0	7	1	・指定管理施設であるため、設備整備は整っている。 ・今後ご利用者の態様に応じた工夫を行っていく。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	40	3	0	4	1	・今後も同様に清潔な空間保持に努める。 ・設備についてのご意見・ご要望は、指定管理設置者の市に伝えていく。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	/					今後も同様に職員の積極的な参画を促し、不断にPDCAサイクルによる適切な支援を行っていく。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	/					今後も定期的に、第三者評価機構の外部評価を受け、業務改善を図る。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	/					・今後も職員のスキルアップを図るため、職員への外部研修の周知や参加の促しを行う。 ・また、職員の意識向上のための研修を開催していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答	
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	37	4	0	6	1	今後も同様に、丁寧にご利用者の状況に向き合い、ご家族のご意見も真摯に聞きながら、計画作成にあたる。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	・その時期により必要な療育でありがたいし、説明をわかりやすくしてくれるので疑問があるときは言いやすい。					
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	35	5	0	7	1	
適切な支援の提供(続き)	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	職員間で共有し、支援を行っている。					今後も同様に行い、十分に職員間の共有を図る。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案						38
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	土曜日に特別プログラム(チャレンジ療育)を行っている。					今後も引き続き、子供達が楽しみながら、いろいろな経験が出来るように工夫を行っていく。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	41	2	0	4	1	今後も、障害特性や課題等に応じた内容を組み立て、チームで検討していく。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎日、支援開始前に確認事項など職員間で共有している。					今後も同様に、支援開始前に打合せを行い、支援内容や役割分担についての確認の徹底を行う。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化						支援終了後に、支援を通し感じた事や注意点、保護者から聞いたこと等、職員間で共有している。
10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	支援内容、利用時の様子や状況等、記録用紙に記入している。					引き続き正確な記録の徹底に努めていく。	

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答		
11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	定期的にモニタリングを行い、必要に応じて計画の見直しを行っている。	/					引き続き、必要に応じて、ご利用者の状況を把握し、適切な計画の見直しを行う。	
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	各相談事業所の依頼に応じて参加している。	/					今後もサービス担当者会議への参画など、同様に行っていく。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	なし	/					なし
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	なし	/					なし
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	小学校とサポートファイルの引き継ぎを行い、その後は、保育所等訪問支援事業で訪問をしたり、学校からの見学も受け入れる等情報を共有している。	/					今後も同様に行っていく、学校訪問については、保護者の要望に応じて実施していく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供	今のところはない。	/					要請があれば応じていく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	関係機関との必要な連携はとれ、研修にも参加している。	/					<ul style="list-style-type: none"> ・今後も引き続き、児童発達支援センターや発達障害者支援センター等専門機関との連携を行う。 ・今後も各種研修会への参加を促進し、また参加職員による伝達研修を実施していく。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答		
保護者への説明責・連携支援	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	特に行っていない。	16	5	12	13	2	療育支援を中心に行っているため、特に交流の機会をもっていないが、保護者の要望があれば検討していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	地域の行事に施設を開放したり、療育センターとして年に1回「風まつり」を行う等、地域の方と交流をしている。						今後も同様に、地域との交流を図っていく。
	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	見学时や契約時、支援時に説明している。	37	7	0	3	1	具体的な支援内容について十分に説明していくように努める。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	個別で作成した個別支援計画を提示しながら説明をし、その際支援内容等丁寧に伝え、同意してもらっている。	43	0	1	3	1	今後も引き続き、丁寧な説明を行っていく。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	保護者学習会を実施している。(ファンシー、虹の会、おひさまテラス、茶話会)	25	10	2	10	1	今後も同様に保護者学習会等を実施し、又、十分周知できるよう留意する。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	モニタリングの際や療育時に話を聞く機会を持っている。	37	7	1	2	1	今後も同様に行っていき、又、相談会の機会を増やすよう努める。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	相談を受けた際には、話を聞き、必要に応じてアドバイスを行っている。又、電話相談も受け、その都度助言を行っている。	36	5	3	3	1	今後も同様に何時でも相談できる体制をとっていく。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	保護者会は、開催している。	22	13	2	8	3	機会作りや周知に努める。
7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情があった場合の対応については、施設でマニュアルを作成し、契約時に保護者へ伝えている。	28	6	1	11	2	今後も同様に何時でも対応できる体制をとっていく。	

・わかりやすいです。
 ・なかなかゆっくりお話が出来ていない。活動が終わったらすぐに帰っている状況なので。

・世間話程度な感じではお話していると思う。

・必要な時には、すぐ時間を取って相談、面談をして下さる。

・あまり参加していない。
 ・参加者の意見を聞いてくれるのでありがたい。

・苦情がないのでわからない。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価					保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
			はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	未回答		
8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	支援の中で工夫をしている。	38	2	1	5	2	今後も同様に行っていき、配慮点について説明していく。	
			・話しやすい態度でうれしい。						
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	毎月「らみいつうしん」を発行し配布している。又、必要時に「風つつしん」も発行している。又3ヶ月毎に活動内容を紙面にて知らせている。	38	4	0	4	2	・丁寧に伝えていき、十分な周知に努めていく。 ・ホームページ等の内容の充実を図る。
10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取扱いに関しては、全職員が十分に配慮し対応している。契約時に秘密保持の説明を行い、同意書にサインを頂いている。	38	3	0	4	3	今後も同様に、法人のプライバシーポリシーにのっとり、個人情報の取扱いについて十分留意していく。	
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルを作成しており、職員は、会議等で周知している。感染症については、保護者に配布している。	19	8	5	14	2	今後感染症以外についても保護者へ配布し、周知していく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	災害時の避難方法については、モニタリング時に保護者に伝えているが、訓練は、まだできていない。	10	7	8	21	2	今後、災害時に備えた訓練を実施し、実施内容について保護者へ伝えていく。
			・しているようですが、やったことがないので。						
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	法人にて虐待防止チェックリストを行うなど、虐待に関する実態の把握に努めている。	/					今後も同様に定期的に行っていく。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	身体拘束は行っていない。	/					今後も同様に、身体拘束マニュアルに沿って対応を行う。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーに関して医師の指示書に基づく対応の事例はない。保護者からの情報提供により、対応している。	/					今後も同様に、マニュアルに沿って適切に対応を行う。
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	月1回リスクマネジメント委員会にてヒヤリハットの集計し、対応策を検討している。内容については、会議にて職員へ報告し、周知する。	/					今後も同様に定期的に委員会を実施し、職員間で共有を行う。	